大学フォーラム 第6回オンラインシンポジウム

12月23日(水)

18時30分~20時30分

Zoom会議方式

プラス学の自治と学問の自由のいま

進行する深刻な事態をめぐって

報告

変わる国と大学との関係

--「国立大学法人の戦略的経営」論の意味するもの 光本 滋(北海道大学)

学長選考で何が生じつつあるか?

- 筑波大学の場合 佐藤 嘉幸(筑波大学)

日本学術会議会員の任命拒否

-何が問題か? 小森田 秋夫(神奈川大学) コーディネイター 黒田 兼一(元明治大学)

大学フォーラム 大学の危機をのりこえ、明日を拓くフォーラム

文科省のもとに設置された「国立大学法人の戦略的経営実現に向けた検討会議」は、国と国立大学法人との「自律的契約関係」と「多様なステークホルダーとのエンゲージメント」をキーワードに、国と国立大学と社会との関係を抜本的に組み替える構想を打ち出しています。その焦点のひとつは、学長選考プロセスを学内の教員の意思から自立化させることにありますが、学長選考会議方式による選考は、す

でにいくつかの大学で不透明な 手続などの問題を表面化させて います。そして、「科学者コミュニ ティの代表」としての日本学術会 議では、内閣総理大臣による6 名の会員候補の任命拒否という かつてない事態が生じました。

シンポジウムでは、これらの動きに焦点を当て、大学の自治と学問の自由をめぐっていま何が起こっているか、何が問題かについて考えます。

参加方法

発言は報告者のみで、視聴者はチャットで質問、意見を表明できます。参加希望の方は、参加登録フォームにご記入いただくか、下記のメールアドレスまでお名前とメールアドレスをお知らせください。daigakuforum1223@univforum.sakura.ne.jp



